

## 議会事務局の使命・役割を教えてください！



◇ 議会事務局は、局長以下4人で、主に、「議会運営」、「議員研修」、「議会の広報・公聴」に関することを所掌しており、議会の議事運営に従事するとともに、市民の皆様から負託を受けた16人（現在は15人）の議員が、その職責を十分発揮できるよう、議員の議会活動を補佐しています。

◇ 議会事務局は、議会運営の補助、議会の政策立案機能の支援、議会と執行機関との調整、議会・議員と市民の皆様とのコーディネーターとしての役割を担うとともに、二元代表制のもとで、市民の皆様が議会に対して期待される役割を十分発揮できるよう適切に支援し、市民の皆様が開かれた、親しみやすい市議会とすることを使命としています。



議会事務局長 加藤元久

## 平成29年度上半期の成果・課題を教えてください！



- ◇ 親しまれる市議会に向けた取り組みでは、新議場での映像配信システムの更新を受け、画面切り替えやテロップ挿入など、的確な映像配信と録画映像の早期配信に努めました。
- ◇ 議会改革に向けた取り組みでは、議会改革特別委員会において、大規模災害発生時の議会BCP（業務継続計画）の素案を作成するとともに、議会へのICTの導入については、コスト面などの課題を整理し、引き続き検討を進めてまいります。

## 平成29年度下半期に向けて、市民の皆さんへ一言メッセージを！



新しい議場の傍聴席は、議員や執行部の職員との距離が近く、同じ目線でご覧いただけます。ぜひ、傍聴にお越しください。

新議場での新しい映像配信システムでは、これまでの旧庁舎での本会議の映像よりもかなり鮮明な映像をご覧いただくことができますので、高浜市公式ホームページ上の「高浜市議会」のページから入っていただき、ぜひ一度視聴してみてください。

### 編集・発行

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111（内線339） FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成29年11月



「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成29年度

高浜市では、こんなことに力を入れて取り組みます！

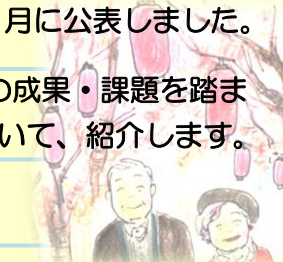
# 議会事務局長の 実行宣言！



【上半期の振り返り&下半期のアクション】



- ◇ 高浜市では、「住んでよかった！」「いつまでも住み続けたい！」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆様とともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。
- ◇ まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意を「〇〇部長の実行宣言」として部局ごとにとりまとめ、5月に公表しました。



◇ 今回は、上半期（4～9月）の取組状況と、上半期の成果・課題を踏まえた下半期（10～3月）の具体的なアクションについて、紹介します。

# 平成29年度 議会事務局では、こんなことに力を入れて取り組んでいます！【上半期の取組状況と下半期のアクション】

## アクション 1

市民の皆様が親しまれる市議会に向けて、議員ともども取り組んでまいります！

新議場では、新しい映像配信システムの導入により、これまでよりも見やすく、わかりやすい本会議の映像を配信できるようになりました。画面の切り替えやテロップの挿入など、技術面での課題もありますが、今後とも親しまれる市議会を目指して、適正な映像配信に努めてまいります。

また、会議録の音声反訳システムの導入により、委員会記録の早期作成に努め、委員会の情報を適時・適切に提供してまいります。

### 具体的には…【計画と実行状況】



- ◇ 適正な映像配信に向けて、職員のスキルアップに努めます。
- ◇ 本会議の録画映像の早期配信に努めます。
- ◇ 音声反訳システムの導入にあたっては、成果を目に見える形にできるよう、できるだけ早期に契約し、全庁的な運用を図るとともに、将来的な定例会の会期の短縮を検討してまいります。

順調

順調

順調

### 上半期を振り返って【成果・課題】

- ◇ 映像配信の適正化及び録画映像の早期配信については、毎本会議終了後、事務局の全職員で当日の配信映像を確認することで、配信技術の向上と録画映像の早期配信に努めてまいりましたが、人的操作によるところが大きいので、まだまだ課題は多いと感じています。
- ◇ 音声反訳システムは4月中に導入が完了し、5月以降の会議から運用を開始するとともに、全庁的な運用を図っております。

### 下半期の具体的なアクション

- ◇ 引き続き、本会議の映像配信技術の向上に努め、的確な映像を配信するとともに、録画映像の早期配信に努めてまいります。  
**年間を通じて実施**
- ◇ 平成30年度以降の議会日程の短縮を図るため、委員会記録の早期調製に向けて音声反訳システムの活用を図ってまいります。  
**年間を通じて実施**

## アクション 2

将来にわたり持続可能な基礎自治体を目指し、公共施設総合管理計画及び長期財政計画の進行管理をチェックしてまいります！

公共施設あり方検討特別委員会の役割や機能が十分発揮されるよう、引き続き特別委員会の円滑な運営をサポートするとともに、執行部との適時・適切な連絡調整に努め、公共施設総合管理計画や長期財政計画が適正に運用・推進されるよう、進行管理をチェックしてまいります。

### 具体的には…【計画と実行状況】



- ◇ 公共施設あり方検討特別委員会の円滑な運営に努めます。
- ◇ 議会事務局が積極的に動くことで、議会・議員と執行部との円滑な調整に努めます。

順調

順調

### 上半期を振り返って【成果・課題】

上半期では、3回の特別委員会を開催し、委員会の円滑な運営を図るとともに、公共施設総合管理計画及び長期財政計画の進捗状況等について、随時報告を受け、確認しました。

### 下半期の具体的なアクション

引き続き、議会事務局が積極的に動くことで、議会・議員と執行部の円滑な調整を図るとともに、公共施設あり方検討特別委員会の円滑な運営に努めてまいります。

**年間を通じて実施**

## アクション 3

議会運営の効率化・ペーパーレス化を図るため、ICTの導入を検討します！

近隣市においても導入が始まっている議会のICT化については、先進自治体の取り組みを参考に、コスト面や運用面での課題を洗い出し、メリットやデメリットを検証したうえで、タブレット端末等の導入について、その時期や費用負担などを検討してまいります。

### 具体的には…【計画と実行状況】



- ◇ 議会改革特別委員会において、情報機器使用規準を取りまとめます。

順調

### 上半期を振り返って【成果・課題】

上半期では、議会改革特別委員会を2回開催し、ICTの導入に向けた議論を深めてまいりましたが、コスト面や議場のWi-Fi環境の整備状況などの課題も多く、引き続き特別委員会で検討してまいります。

### 下半期の具体的なアクション

先進自治体で導入されているペーパーレス議会システムの運用デモ研修の実施を検討してまいります。  
**平成30年2月までに実施**

## アクション 4

大規模災害発生時における議会の機能維持と業務の継続を図るための災害対応マニュアルを整備します！

この地域では、南海トラフ巨大地震の発生とこれに伴う津波の襲来が危惧されるとともに、近年の異常気象による局地的集中豪雨の発生や超大型台風の上陸など、全国的に甚大な被害をもたらす大規模な災害が発生している中で、災害発生時の議員の行動指針等を定めることにより、議会の機能維持と業務継続を図るための対応マニュアル（業務継続計画）などを整備する必要があります。

### 具体的には…【計画と実行状況】



- ◇ 議会改革特別委員会において、大規模災害発生時対応要領を取りまとめます。
- ◇ 対応要領に基づき、市議会BCP（業務継続計画）の取りまとめに着手します。

順調

順調

### 上半期を振り返って【成果・課題】

- ◇ 今年度の第2回議会改革特別委員会において、大規模災害発生時対応要領について、大筋で合意を得ることができました。
- ◇ また、先進自治体の事例を参考に、高浜市議会版BCP（業務継続計画）の素案を作成し、特別委員会での意見を求めています。

### 下半期の具体的なアクション

- ◇ 高浜市議会版BCPの素案について特別委員会で意見を集約し、完成版として取りまとめを進めてまいります。  
**平成30年3月までに実施**
- ◇ 来年1月17日に愛知県及び西三河管内市町合同で実施予定の「被災自治体支援活動訓練」に合わせて、高浜市議会版BCPを踏まえた訓練の実施について検討してまいります。  
**平成30年1月中旬に実施**